

日本国連協会兵庫県本部等による留学生交流プログラムを実施 ～地域再生とコラボ 宍粟市千種鷹巣地域～

日本国際連合協会兵庫県本部（事務局：HIA）では、留学生と日本人学生が県内の魅力あふれる地域を訪問し地元住民との交流を行う「留学生交流プログラム」を毎年実施しています。

今年度は、14か国32名の留学生たちが6月7日～8日に宍粟市を訪問しました。留学生たちはこのプログラムを通じて、宍粟市の大自然に触れることができました。また、廃校となっていた旧千種小学校を宿舎として再開する機会をとらえ、その宿舎において宍粟市長や千種鷹巣地域の住民との心温まる交流を行いました。



【留学生交流プログラム in 宍粟】

日時：平成26年6月7日～8日

行程：神戸～山崎花菖蒲園～山陽盃酒造

～旧千種東小学校（泊）

～県立国見の森公園～神戸

参加者：県内留学生等 32名

協力：宍粟市、鷹巣活性化委員会

共催：HIA、兵庫EU協会等

留学生たちは、自分たちが感じたこの地域の魅力を地元住民と語り合いました。そして、この地域の活性化について様々な提案を行いました。その中には、この宿舎に残っているバーベキューやスポーツ等の備品を活用することで、大学サークル等の合宿を誘致することが可能であることや、地域の豊かな自然を守りかつ映画撮影の費用を無料にすれば、この地域は撮影場所としての認知度が上がり、観光客を増やせるのではないかと提案もありました。



※詳細についてのお問い合わせは

(公財)兵庫県国際交流協会 企画広報課

TEL 078-230-3267 まで